

# 学術情報流通の近未来

－XSPA10周年座談会からさらに先へ－

JEPA/XSPA共催セミナー（2022.12.13）

中西 秀彦（XSPA事務局長、中西印刷）

時実 象一（XSPA会長、東京大学）

林 和弘（XSPA顧問、文部科学省科学技術・学術政策研究所）

井津井 豪（XSPA会員、アトラス）

家入 千晶（XSPA理事、小宮山印刷）

松田 真美（司会）（XSPA理事、医学中央雑誌刊行会）



## XSPAとは？ JATSとは？

- XSPA (XML Scholarly Publishing Association : 学術情報XML推進協議会) : 全文XML電子ジャーナル、具体的にはJATSの普及を目的とする団体
- JATS (Journal Article Tag Suite) : 学術論文のアーカイブと流通・出版のためのXML世界標準規格
- なぜXML? : 「構造化」が最重要だから
- なぜJATS? : 世界標準だから
- J-STAGE : 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が運営する電子ジャーナルプラットフォーム。日本の学会誌等の発行を支援



## XSPA草創前後

- 1999：J-STAGE1運用開始
- 2008頃より：小宮山印刷、中西印刷がXML組版を進めていた
- 2010：SPJ（Scholarly Publishing Japan）結成、NLM DTD（JATSの前身）の日本語対応を検討しNLMに提案、JATS1.0にその一部が採用された
- 2012：SPJの恒久化との位置づけにてXSPA設立。J-STAGE3運用開始、JATS 0.4 を採用し、全文XML化を打ち出す

【国際標準に整えるチャンス、と言う機運が高まっていた】

## そして10年を経て

- XML化は進んでいるとは言い難い。J-STAGEの書誌データのXML化は2021年度末で約1,700誌と増加しているが、全文XML化は約150誌のみ
- 2017年「MEDLINE事件」－ XMLによる書誌データ提供に対応できなかった日本の学会誌34誌がMEDLINEから外された。日本の学術情報の「見えない化」？「XML化のメリットは？」と言っている場合ではない？
- しかしコロナ禍で動きが？

【以上、10周年記念誌の座談会「XSPA草創の頃、そしてこれから」より】



## 本日の座談会 – 10周年記念誌座談会の続編

- |       |                          |
|-------|--------------------------|
| 中西 秀彦 | XSPA事務局長、中西印刷            |
| 時実 象一 | XSPA会長、東京大学              |
| 林 和弘  | XSPA顧問、文部科学省科学技術・学術政策研究所 |
| 井津井 豪 | XSPA会員、アトラス              |
| 家入 千晶 | XSPA理事、小宮山印刷             |

(XSPAの前身であるSPJワーキンググループのメンバー)